

少子化が進みマーケットが縮小していく中で、私立学校が輝き続けるためには、時代を捉えた経営戦略を立案するだけでなく、その戦略をいかに実行していくかが重要です。ミッションツリーフレームワークを用いながら、学校の価値を全学体制で訴求する基盤を作る研修です。

所要時間

90~120分

## 概要

### 目的

自学の「存在意義」や提供価値について高い視座で再考する機会を通じて、全学が「ミッション」の実現に向かって一丸となるよう意識改革を行う。

### 研修の構成

#### 1 学校マネジメントの基本 | この学校はどこを目指しているのか

- ミッション・ビジョン・バリューとは何か
- 民間企業における「ミッション・ビジョン・バリュー」策定の実例

#### 2 ミッションツリーマネジメント | ミッションをどのように実務に反映させるか

- クリエイティブ業務・ルーティン業務の違いと、前年踏襲からの脱却
- 各職階における「ミッション」の考え方 経営層・執行責任者・現場責任者・施策担当者・各メンバー

#### 3 目指すべき理想と経営意識【ワーク】 |

10年後の未来予想 事実・動向・予測のインプットとディスカッションを通じて、自分の立ち位置を理解する

#### 4 全学体制の構築と経営意識 | 理想実現のために今知らなければならないこと

- 「建学の精神の解釈」 どのような社会に、どのような人材を輩出するか
- 必要となる経営視点 財務状況・市場価値・組織体制